2024/1/24

TDB Business View

株式会社帝国データバンク
熊本支店
熊本市中央区紺屋今町 2-1
Wビルディング紺屋今町 2　2F
TEL:096-324-3344
URL:https://www.tdb.co.jp

熊本県「メインバンク」動向調査（2023）

肥後銀行が 14 年連続の首位

熊本銀行と信用金庫のシェア拡大　ゼロゼロ融資で存在感

人口減少、超低金利の長期化による収益環境の悪化など金融機関は厳しい経営環境が続くなか、地方銀行を中心に再編の動きが活発化している。2023 年 6 月には、地方銀行でトップクラスの規模を有する横浜銀行が神奈川銀行を完全子会社化し、首都圏で初の「1 県 1 行」体制へと移行した。

コロナ禍で疲弊した中小企業への対応が、資金繰り支援から経営再建や事業承継、取引先の新規開拓などの再編・再生へと軸足が移りつつあるなかで、地域金融機関に求められる役割は経営の様々な場面で増している。

金融機関メイン社数 上位

単位：社

2023年 順位	金融機関名	2023年 社数	2022年 社数
1	肥後銀行	12,297	12,226
2	熊本銀行	4,225	4,162
3	熊本第一信金	964	949
4	熊本中央信金	659	650
5	熊本信金	644	632

帝国データバンク熊本支店では、2023 年 10 月末時点の企業概要データベース「COSMOS2」（約 147 万社収録、特殊法人・個人事業主含む）をもとに、企業が「メインバンク」と認識する金融機関を分析した。一企業に複数のメインがあるケースでは、各企業が最上位として認識している金融機関をメインバンクとした。同調査は 2023 年 1 月に続き 12 回目。

[注] 本調査は帝国データバンクが独自に調査・保有する企業概要データベース「COSMOS2」に収録された企業データであるため、各金融機関がメインとして認識する実数と異なる場合がある

調査結果（要旨）

1. 熊本県のメインバンクシェア動向、上位 30 行の顔ぶれに大きな変化なし
2. 信用金庫のシェア、4 年連続で拡大　ゼロゼロ融資での「接点増」背景に
3. 業種別にみると 7 業種で肥後銀行がシェア 50%以上を維持
4. 売上高規模別でも 6 分類中 6 分類で「肥後銀行」がトップシェア
5. 金融再編で問われる「リテールバンク」の存在意義　密着型の経営支援に商機

【 内容に関する問い合わせ先 】

株式会社帝国データバンク　熊本支店　調査第 1 課　柴田（しばた）　善行（よしゆき）

TEL 096-324-3344　FAX 096-354-4787　e-mail yoshiyuki.shibata@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

©TEIKOKU DATABANK, LTD.

熊本県ランキング 2023：上位 30 行の顔ぶれに大きな変化はなく、順位変動も軽微

熊本県下の企業がメインバンクと認識している金融機関の 1 位は「肥後銀行」（熊本市中央区）の 1 万 2297 社（シェア 58.35%）で、2010 年の調査開始以来 14 年連続で圧倒的な首位を堅持している。2 位は「熊本銀行」（熊本市中央区）で 4225 社（同 20.05%）となり、前年よりも 63 社増加させた。上位 30 行では前年 31 位であった「十八親和銀行」（長崎市）がランクインした。

社数増は「肥後銀行」をはじめとした 13 行、社数減は 11 行、同数は 6 社であった。トップ 10 については 7 行が社数増となり、なかでも「肥後銀行」が 71 社増と大きく伸ばした。

熊本県 メインバンクシェア動向

メインバンクシェア上位30行		2023年			2022年			
順位	金融機関	社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
1	肥後	12,297	58.35%	▲ 0.12	1	12,226	58.47%	▲ 0.12
2	熊本	4,225	20.05%	+0.15	2	4,162	19.90%	+0.01
3	熊本第一信金	964	4.57%	+0.03	3	949	4.54%	+0.02
4	熊本中央信金	659	3.13%	+0.02	4	650	3.11%	±0.00
5	熊本信金	644	3.06%	+0.04	5	632	3.02%	+0.03
6	天草信金	415	1.97%	▲ 0.01	6	415	1.98%	+0.01
7	熊本県信組	360	1.71%	▲ 0.01	7	359	1.72%	+0.08
8	西日本シティ	178	0.84%	▲ 0.05	8	186	0.89%	+0.02
9	南日本	143	0.68%	▲ 0.02	9	146	0.70%	▲ 0.01
10	福岡	133	0.63%	±0.00	10	132	0.63%	▲ 0.01
11	商工中金	120	0.57%	+0.04	11	111	0.53%	▲ 0.02
12	三菱UFJ	88	0.42%	▲ 0.01	12	89	0.43%	+0.02
13	三井住友	76	0.36%	±0.00	13	76	0.36%	±0.00
14	みずほ	68	0.32%	▲ 0.03	14	73	0.35%	▲ 0.03
15	菊池地域農協	46	0.22%	±0.00	15	47	0.22%	±0.00
16	農林中金	42	0.20%	▲ 0.01	16	43	0.21%	▲ 0.01
17	球磨地域農協	39	0.19%	±0.00	17	39	0.19%	+0.01
17	北九州	39	0.19%	+0.02	18	36	0.17%	±0.00
19	長崎	30	0.14%	▲ 0.01	19	32	0.15%	▲ 0.01
20	大牟田柳川信金	29	0.14%	+0.01	21	28	0.13%	▲ 0.01
20	りそな	29	0.14%	+0.01	21	28	0.13%	▲ 0.01
22	あまくさ農協	26	0.12%	▲ 0.02	20	29	0.14%	±0.00
23	ゆうちょ	25	0.12%	+0.02	25	21	0.10%	+0.02
24	玉名農協	23	0.11%	±0.00	23	24	0.11%	▲ 0.01
25	鹿本農協	21	0.10%	±0.00	25	21	0.10%	+0.01
25	鹿児島	21	0.10%	▲ 0.01	24	22	0.11%	+0.02
27	八代地域農協	20	0.09%	▲ 0.01	28	20	0.10%	+0.01
27	阿蘇農協	20	0.09%	▲ 0.01	28	20	0.10%	+0.01
27	豊和	20	0.09%	▲ 0.01	25	21	0.10%	±0.00
27	十八親和	20	0.09%	±0.00	31	18	0.09%	▲ 0.01

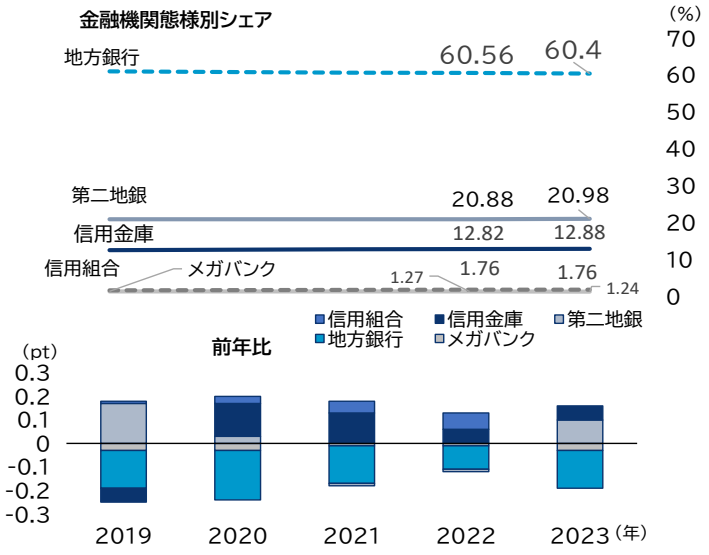
©TEIKOKU DATABANK, LTD.

業態別：信用金庫のシェア、4 年連続でシェア拡大　ゼロゼロ融資で「接点増」背景

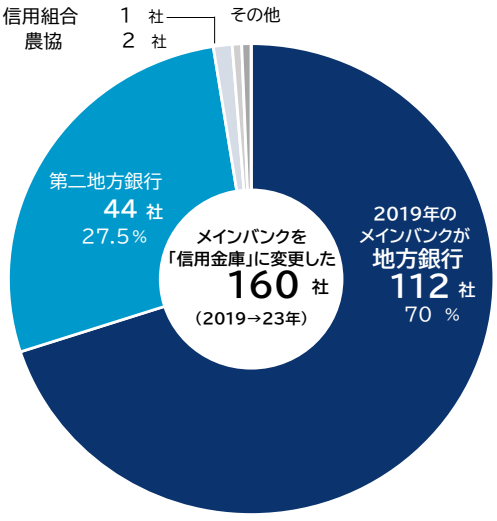
業態別にみると、シェアが最も高いのは「地方銀行」で 60.40%だった。2018 年の 61.19%から 5 年連続でシェアを落としているが、第 2 位となる「第二地方銀行」の 20.98%と比較しても群を抜いている。

また、地域の中小企業を主な融資先とする信用金庫のシェアが拡大している。「信用金庫」（シェア 12.88%）は 4 年連続でシェアが拡大したほか、拡大幅は 0.1pt と全業態中最大となった。背景には、実質無利子・無担保のいわゆる「ゼロゼロ融資」の貸し出し等で、中小企業との接点が増えたことも大きいとみられる。コロナ禍前の 2019 年から 23 年の間にメインバンクを「信用金庫」に変更した企業 160 社が、どの金融業態から「流入」したかを分析した結果、最も多いのは「地方銀行」で 112 社（70.0%）となり、次いで「第二地銀」が 44 社（27.5%）と多かった。経営規模の大きい地方銀行から地場の信用金庫にメインバンクを変更したケースが多く、地域の中小企業に密着した融資や経営問題の解決を得意とする信用金庫の存在感が高まっている。

業態別シェア推移（2019-23 年）



2023 年のメインバンク「信用金庫」流入元の金融業態（19 年比）



［注］「信用金庫」間の変更は除く

©TEIKOKU DATABANK, LTD.

業種別：7業種で肥後銀行がシェア50%以上となり、熊本銀行が続く構図に変化なし

取引先の業種別分析（調査対象8業種）において、前年調査同様に「肥後銀行」が1位を独占した。前年調査では「小売業」「サービス業」でシェアを伸ばしていたが、今回調査では「建設業」「製造業」「運輸・通信業」「不動産業」の4業種でシェアを伸ばした。

「熊本銀行」は前年調査に続いて全業種で2位のシェアを獲得。「建設業」「卸売業」「小売業」「サービス業」「その他産業」の5業種でシェアを伸ばした。3位以下に大きな順位変動は見られなかったが、「サービス業」など「信用金庫」がシェアを伸ばしている業種もあり、県外金融機関を含めシェア争いの激しさが垣間見られる結果となった。

業種別シェア　経年比較

建設業

2023年					2022年			
順位	金融機関	社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
1	肥後	3,917	61.93%	+0.04	1	3,862	61.89%	▲0.39
2	熊本	1,286	20.33%	+0.07	2	1,264	20.26%	+0.21
3	熊本第一信金	277	4.38%	+0.10	3	267	4.28%	+0.11
4	熊本信金	240	3.79%	▲0.01	4	237	3.80%	+0.04
5	熊本中央信金	200	3.16%	+0.03	5	195	3.13%	+0.08
6	天草信金	119	1.88%	▲0.04	6	120	1.92%	▲0.05
7	熊本県信組	86	1.36%	▲0.05	7	88	1.41%	+0.11
8	西日本シティ	43	0.68%	▲0.03	8	44	0.71%	▲0.03
9	南日本	42	0.66%	▲0.03	9	43	0.69%	▲0.03
10	福岡	20	0.32%	▲0.02	10	21	0.34%	±0.00

運輸・通信業

2023年					2022年			
順位	金融機関	社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
1	肥後	340	51.13%	+0.61	1	340	50.52%	▲0.07
2	熊本	149	22.41%	▲0.77	2	156	23.18%	+0.16
3	天草信金	45	6.77%	+0.08	3	45	6.69%	▲0.05
4	熊本第一信金	27	4.06%	▲0.10	4	28	4.16%	▲0.24
5	熊本中央信金	22	3.31%	+0.04	5	22	3.27%	+0.34
6	熊本信金	17	2.56%	+0.33	7	15	2.23%	+0.18
7	熊本県信組	15	2.26%	▲0.12	6	16	2.38%	+0.03
8	商工中金	11	1.65%	+0.02	8	11	1.63%	+0.02
9	南日本	6	0.90%	+0.01	10	6	0.89%	+0.01
9	西日本シティ	6	0.90%	▲0.14	9	7	1.04%	▲0.13

製造業

2023年					2022年			
順位	金融機関	社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
1	肥後	875	57.87%	+0.58	1	872	57.29%	▲0.39
2	熊本	265	17.53%	▲0.34	2	272	17.87%	+0.01
3	熊本第一信金	67	4.43%	▲0.17	3	70	4.60%	+0.32
4	熊本中央信金	53	3.51%	▲0.04	4	54	3.55%	+0.06
5	熊本信金	29	1.92%	▲0.18	5	32	2.10%	+0.19
6	天草信金	28	1.85%	+0.21	6	25	1.64%	+0.19
7	熊本県信組	25	1.65%	+0.14	10	23	1.51%	+0.13
7	商工中金	25	1.65%	+0.01	6	25	1.64%	▲0.21
9	西日本シティ	24	1.59%	▲0.05	6	25	1.64%	▲0.01
9	三菱UFJ	24	1.59%	+0.01	9	24	1.58%	±0.00

サービス業

2023年					2022年			
順位	金融機関	社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
1	肥後	3,483	62.80%	▲0.45	1	3,467	63.25%	+0.42
2	熊本	1,034	18.64%	+0.38	2	1,001	18.26%	▲0.19
3	熊本第一信金	211	3.80%	+0.04	3	206	3.76%	▲0.02
4	熊本中央信金	138	2.49%	+0.01	4	136	2.48%	▲0.04
5	熊本信金	108	1.95%	+0.05	5	104	1.90%	▲0.03
6	天草信金	84	1.51%	+0.01	7	82	1.50%	+0.04
7	熊本県信組	81	1.46%	▲0.05	6	83	1.51%	+0.01
8	西日本シティ	39	0.70%	▲0.05	8	41	0.75%	▲0.02
9	福岡	37	0.67%	▲0.02	9	38	0.69%	▲0.04
10	農林中金	36	0.65%	▲0.03	10	37	0.68%	▲0.05

卸売業

2023年					2022年			
順位	金融機関	社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
1	肥後	1,041	53.58%	▲0.31	1	1,047	53.89%	▲0.58
2	熊本	438	22.54%	+0.41	2	430	22.13%	+0.18
3	熊本第一信金	111	5.71%	▲0.05	3	112	5.76%	▲0.06
4	熊本信金	63	3.24%	±0.00	4	63	3.24%	▲0.03
5	熊本中央信金	51	2.62%	+0.05	5	50	2.57%	+0.02
6	熊本県信組	41	2.11%	±0.00	6	41	2.11%	+0.07
7	天草信金	30	1.54%	▲0.06	7	31	1.60%	▲0.08
8	西日本シティ	22	1.13%	▲0.16	8	25	1.29%	+0.17
9	商工中金	20	1.03%	±0.00	9	20	1.03%	▲0.04
10	南日本	19	0.98%	±0.00	10	19	0.98%	+0.16

不動産業

2023年					2022年			
順位	金融機関	社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
1	肥後	655	51.53%	+0.40	1	635	51.13%	▲0.25
2	熊本	299	23.52%	▲0.31	2	296	23.83%	▲0.03
3	熊本第一信金	86	6.77%	+0.33	3	80	6.44%	▲0.05
4	熊本信金	54	4.25%	▲0.10	4	54	4.35%	+0.05
5	熊本中央信金	41	3.23%	+0.01	5	40	3.22%	▲0.19
6	福岡	22	1.73%	+0.04	6	21	1.69%	+0.15
7	熊本県信組	20	1.57%	+0.04	7	19	1.53%	+0.07
8	西日本シティ	12	0.94%	▲0.11	8	13	1.05%	+0.16
9	天草信金	10	0.79%	▲0.02	9	10	0.81%	▲0.08
9	三井住友	10	0.79%	▲0.02	9	10	0.81%	+0.08

小売業

2023年					2022年			
順位	金融機関	社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
1	肥後	1,609	54.65%	▲0.25	1	1,620	54.90%	+0.01
2	熊本	606	20.58%	+0.08	2	605	20.50%	▲0.12
3	熊本第一信金	163	5.54%	▲0.05	3	165	5.59%	▲0.10
4	熊本中央信金	137	4.65%	+0.08	4	135	4.57%	▲0.10
5	熊本信金	120	4.08%	+0.18	5	115	3.90%	+0.09
6	天草信金	76	2.58%	▲0.03	6	77	2.61%	+0.07
7	熊本県信組	68	2.31%	+0.01	7	68	2.30%	+0.10
8	西日本シティ	22	0.75%	+0.04	9	21	0.71%	+0.06
9	南日本	21	0.71%	▲0.07	8	23	0.78%	▲0.01
10	商工中金	13	0.44%	+0.07	12	11	0.37%	▲0.01

その他産業

2023年					2022年			
順位	金融機関	社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
1	肥後	377	43.33%	▲1.26	1	383	44.59%	▲0.86
2	熊本	148	17.01%	+0.94	2	138	16.07%	+0.25
3	菊池地域農協	29	3.33%	▲0.16	3	30	3.49%	▲0.17
4	熊本県信組	24	2.76%	+0.32	6	21	2.44%	+0.20
5	天草信金	23	2.64%	▲0.27	4	25	2.91%	+0.31
6	熊本第一信金	22	2.53%	+0.09	6	21	2.44%	+0.08
7	球磨地域農協	21	2.41%	▲0.15	5	22	2.56%	+0.20
8	熊本中央信金	17	1.95%	▲0.15	8	18	2.10%	▲0.03
9	八代地域農協	14	1.61%	▲0.02	9	14	1.63%	+0.21
9	鹿本農協	14	1.61%	▲0.02	9	14	1.63%	+0.10

©TEIKOKU DATABANK, LTD.

売上高規模別：肥後銀行が全 6 段階において 50%以上を獲得、熊本銀行が続く構図に変わりなし

取引先の年商規模を 6 段階に分類した分析でも、前年調査同様に 1 位「肥後銀行」、2 位「熊本銀行」の大勢は変わらなかった。

1 位の「肥後銀行」は、特に年売上高 50 億円以上で対前年比 2.65pt 増でシェア 50.00%と大きく拡大させた。また、年売上高 5000 万円未満と 5～10 億円未満においてもシェアを伸ばした。一方で、年売上高 5000 万～1 億円未満、1～5 億円未満、10～50 億円未満においてはシェアを落とした。

2 位の「熊本銀行」については、年売上高 5000 万～1 億円未満、1～5 億円未満、10～50 億円未満でシェア拡大となった。

年売上高 5000 万円未満では「熊本第一信金」「熊本信金」「熊本中央信金」の 3 信金がシェアを伸ばし、一方で 50 億円以上では地場トップの「肥後銀行」（前年比 2.65pt 増）が大きくシェアを伸ばしている構図が特徴として現れた。

売上高規模別シェア　経年比較

売上高5000万円未満

順位	金融機関	2023年 社数	2023年 シェア	2023年 前年比	2022年 順位	2022年 社数	2022年 シェア	2022年 前年比
1	肥後	4,982	59.61%	+0.03	1	5,004	59.58%	▲ 0.05
2	熊本	1,616	19.33%	▲ 0.07	2	1,629	19.40%	▲ 0.14
3	熊本第一信金	364	4.36%	+0.03	3	364	4.33%	+0.07
4	熊本信金	300	3.59%	+0.16	4	288	3.43%	+0.11
5	熊本中央信金	279	3.34%	+0.07	5	275	3.27%	▲ 0.12
6	天草信金	186	2.23%	±0.00	6	187	2.23%	▲ 0.03
7	熊本県信組	172	2.06%	▲ 0.07	7	179	2.13%	+0.13
8	西日本シティ	50	0.60%	▲ 0.04	8	54	0.64%	±0.00
9	南日本	47	0.56%	+0.04	9	44	0.52%	▲ 0.04
10	福岡	27	0.32%	▲ 0.01	10	28	0.33%	±0.00

売上高5～10億円未満

順位	金融機関	2023年 社数	2023年 シェア	2023年 前年比	2022年 順位	2022年 社数	2022年 シェア	2022年 前年比
1	肥後	636	55.45%	+1.25	1	607	54.20%	+0.65
2	熊本	264	23.02%	▲ 1.27	2	272	24.29%	▲ 0.29
3	熊本第一信金	56	4.88%	+0.33	3	51	4.55%	▲ 0.50
4	商工中金	23	2.01%	+0.13	4	21	1.88%	▲ 0.27
5	熊本中央信金	21	1.83%	+0.04	7	20	1.79%	+0.29
6	福岡	20	1.74%	▲ 0.14	4	21	1.88%	+0.10
7	西日本シティ	19	1.66%	▲ 0.22	4	21	1.88%	+0.01
8	南日本	16	1.39%	+0.14	8	14	1.25%	+0.04
9	天草信金	12	1.05%	▲ 0.20	8	14	1.25%	+0.22
10	熊本県信組	9	0.78%	+0.24	11	6	0.54%	+0.07

売上高5000万～1億円未満

順位	金融機関	2023年 社数	2023年 シェア	2023年 前年比	2022年 順位	2022年 社数	2022年 シェア	2022年 前年比
1	肥後	2,429	59.71%	▲ 0.50	1	2,433	60.21%	▲ 0.36
2	熊本	785	19.30%	+0.49	2	760	18.81%	+0.45
3	熊本第一信金	225	5.53%	+0.41	3	207	5.12%	▲ 0.28
4	熊本中央信金	139	3.42%	▲ 0.12	4	143	3.54%	+0.13
5	熊本信金	126	3.10%	▲ 0.19	5	133	3.29%	+0.08
6	天草信金	90	2.21%	▲ 0.09	6	93	2.30%	+0.16
7	熊本県信組	78	1.92%	+0.06	7	75	1.86%	▲ 0.08
8	西日本シティ	27	0.66%	▲ 0.03	9	28	0.69%	+0.02
9	南日本	20	0.49%	▲ 0.23	8	29	0.72%	+0.02
10	福岡	18	0.44%	+0.02	10	17	0.42%	±0.00

売上高10～50億円未満

順位	金融機関	2023年 社数	2023年 シェア	2023年 前年比	2022年 順位	2022年 社数	2022年 シェア	2022年 前年比
1	肥後	517	54.02%	▲ 0.37	1	502	54.39%	▲ 1.17
2	熊本	207	21.63%	+0.83	2	192	20.80%	+0.54
3	商工中金	25	2.61%	+0.33	3	21	2.28%	+0.21
4	熊本第一信金	24	2.51%	+0.23	3	21	2.28%	+0.43
5	福岡	23	2.40%	+0.23	5	20	2.17%	▲ 0.23
6	西日本シティ	21	2.19%	+0.24	6	18	1.95%	+0.32
7	三菱UFJ	14	1.46%	▲ 0.27	7	16	1.73%	▲ 0.12
8	熊本信金	13	1.36%	▲ 0.16	8	14	1.52%	+0.32
9	三井住友	12	1.25%	+0.06	12	11	1.19%	▲ 0.23
10	みずほ	11	1.15%	▲ 0.26	9	13	1.41%	▲ 0.12

売上高1～5億円未満

順位	金融機関	2023年 社数	2023年 シェア	2023年 前年比	2022年 順位	2022年 社数	2022年 シェア	2022年 前年比
1	肥後	3,550	57.28%	▲ 0.34	1	3,516	57.62%	+0.02
2	熊本	1,318	21.26%	+0.40	2	1,273	20.86%	▲ 0.16
3	熊本第一信金	294	4.74%	▲ 0.23	3	303	4.97%	+0.13
4	熊本中央信金	208	3.36%	+0.10	4	199	3.26%	+0.06
5	熊本信金	192	3.10%	+0.10	5	183	3.00%	▲ 0.03
6	天草信金	124	2.00%	+0.08	6	117	1.92%	▲ 0.04
7	熊本県信組	101	1.63%	+0.04	7	97	1.59%	+0.14
8	西日本シティ	59	0.95%	▲ 0.08	8	63	1.03%	▲ 0.03
9	南日本	50	0.81%	+0.06	9	46	0.75%	▲ 0.07
10	福岡	40	0.65%	▲ 0.07	10	44	0.72%	▲ 0.05

売上高50億円以上

順位	金融機関	2023年 社数	2023年 シェア	2023年 前年比	2022年 順位	2022年 社数	2022年 シェア	2022年 前年比
1	肥後	140	50.00%	+2.65	1	125	47.35%	+0.11
2	熊本	26	9.29%	▲ 0.56	2	26	9.85%	+0.01
3	みずほ	12	4.29%	▲ 0.26	5	12	4.55%	▲ 0.57
4	農林中金	11	3.93%	▲ 0.99	4	13	4.92%	▲ 0.20
4	三菱UFJ	11	3.93%	▲ 1.37	3	14	5.30%	+1.36
6	三井住友	9	3.21%	▲ 0.96	6	11	4.17%	▲ 0.16
7	商工中金	6	2.14%	+0.25	7	5	1.89%	▲ 0.47
8	鹿児島	3	1.07%	+0.31	8	2	0.76%	▲ 0.42
8	福岡	3	1.07%	+0.31	8	2	0.76%	▲ 0.03
10	朝銀西信組	2	0.71%	+0.71	21	0	0.00%	±0.00

©TEIKOKU DATABANK, LTD.

今後の見通し

金融再編で問われる「リテールバンク」の存在意義　密着型の経営支援で信用金庫・組合に勝機

熊本県においては、前年調査に続き、各業種・各規模に関わらず幅広い地盤を持つ「肥後銀行」がトップシェアを握り、次いで「熊本銀行」が続く構図に変化はなかった。ただ、売上規模の大きい企業においては県外金融機関の存在感が依然として大きく、年商規模 50 億円以上の企業におけるシェアでは上位 10 行中 8 行を県外金融機関が占め、大口融資先に対する競争が激化している様子がうかがえた。

全国的には、経営統合や合併を軸とした地銀の合従連衡など、「地銀再編」が再び進みつつある。もともと、地場産業の衰退による融資先の減少などコロナ禍前から厳しい経営環境を余儀なくされてきた地方銀行では、営業エリアの重複解消や店舗・人員など組織のスリム化に向けた動きが進んでいた。今後も、同一県内における地方銀行の「経営統合」や、広域にわたる地銀同士のアライアンス（連携）、合併といった動きは増えるものとみられる。

他方で、「地域の中小零細企業にきめ細かい対応ができるのか」という懸念もあり、ゼロゼロ融資などで存在感を高めた信用金庫が、地域企業の新たな受け皿として存在感を高めている。近時は、中小企業の事業承継問題やデジタル変革（DX）、脱炭素対応など前向きな資金需要に加え、コロナ融資などで過大な債務を背負った中小企業の事業再生を支援する役割も金融機関に求められるようになった。こうした外部環境も背景に、地域の中小企業に特に密着した＝「小回りの利く」融資や経営問題の解決ノウハウに長けた信用金庫の強みが発揮されていることも、シェアが拡大している要因とみられる。

低コストでの送金や口座維持手数料の無料化など、利便性の高い決済機能面を強みに攻勢を強めるネット銀行など、店舗型金融機関に代わる新たな受け皿も存在感を高めつつある。融資先企業のニーズに沿った金融・経営支援を持続的に展開できる経営基盤の強化が、企業における「メインバンク」の選択を左右するとみられる。

©TEIKOKU DATABANK, LTD.

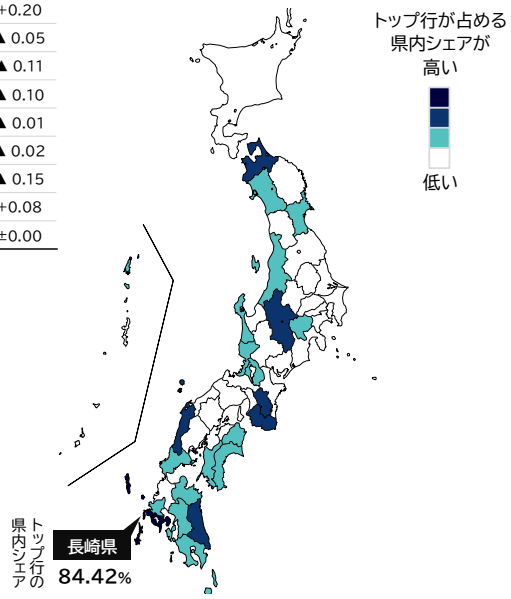
（参考）各種統計データ集

都道府県別「トップシェア」金融機関

単位:社　　単位:pt

都道府県	金融機関	社数	シェア	前年比
長崎県	十八親和	13,040	84.42%	+0.12
和歌山県	紀陽	7,865	63.43%	▲ 0.09
島根県	山陰合同	5,790	62.05%	+0.08
奈良県	南都	8,073	60.78%	▲ 0.42
宮崎県	宮崎	9,301	60.59%	+0.57
愛媛県	伊予	11,415	59.77%	▲ 0.51
山口県	山口	10,176	59.47%	▲ 0.09
滋賀県	滋賀	8,083	58.79%	▲ 0.15
熊本県	肥後	12,297	58.35%	▲ 0.12
徳島県	阿波	6,273	57.39%	▲ 0.09
新潟県	第四北越	17,563	56.49%	+0.06
宮城県	七十七	13,771	56.22%	+0.16
山梨県	山梨中央	6,889	53.89%	+0.12
長野県	八十二	13,702	53.38%	+0.03
石川県	北国	8,491	52.88%	+0.13
秋田県	秋田	6,202	52.86%	+0.11
佐賀県	佐賀	6,273	52.63%	▲ 0.40
鹿児島県	鹿児島	8,985	51.16%	+0.20
大分県	大分	8,113	51.00%	▲ 0.08
高知県	四国	4,784	50.26%	+0.16
鳥取県	山陰合同	3,609	48.68%	+0.16
茨城県	常陽	13,691	47.90%	+0.13
富山県	北陸	7,607	47.54%	+0.08
岡山県	中国	11,034	46.54%	▲ 0.07
栃木県	足利	9,962	46.39%	▲ 0.24
福井県	福井	6,489	46.15%	+0.35
群馬県	群馬	12,121	45.83%	▲ 0.23
香川県	百十四	6,968	45.78%	▲ 0.44
三重県	百五	9,947	45.44%	▲ 0.08
岩手県	岩手	5,970	43.19%	▲ 0.05
青森県	青森	7,541	42.87%	+0.27
沖縄県	琉球	7,247	42.20%	+0.20
福島県	東邦	9,098	40.24%	▲ 0.05
千葉県	千葉	20,202	39.62%	▲ 0.11
広島県	広島	14,520	37.36%	▲ 0.10
静岡県	静岡	15,623	36.38%	▲ 0.01
福岡県	福岡	21,307	35.39%	▲ 0.02
北海道	北洋	23,622	34.91%	▲ 0.15
山形県	山形	5,656	34.37%	+0.08
京都府	京都	9,649	31.79%	±0.00
岐阜県	十六	7,040	31.02%	▲ 0.14
埼玉県	埼玉りそな	16,891	27.24%	▲ 0.04
東京都	三菱UFJ	40,945	20.88%	▲ 0.20
神奈川県	横浜	15,296	20.33%	▲ 0.03
愛知県	三菱UFJ	14,794	19.90%	▲ 0.19
兵庫県	三井住友	9,905	19.12%	▲ 0.18
大阪府	三井住友	17,809	16.71%	▲ 0.28

1行単独で過半数のシェアを占める都道府県



［注］青森県・長野県・福井県はそれぞれ統合する2行のシェア合計

©TEIKOKU DATABANK, LTD.